繊維学会 地球に優しい繊維材料研究委員会

2025 年度シンポジウム

＜趣 旨＞

SDGsやESGの観点から、高分子・繊維材料の自然環境や生体への影響が幅広く検討されています。特に、その合成加工プロセス、使用中に生じる分解・摩耗産物、予期せぬ自然環境中への流出に伴う環境負荷、そして使用後の廃棄処理における社会循環性などから、材料の付加価値を再度検討する必要が生じています。本シンポジウムでは、バイオ繊維材料を中心に、地球環境や生体に対してネガティブな影響を与えない材料設計、合成加工法、材料研究、分解性評価、および毒性評価などの観点から多様な研究を集約し、産官学が協力することで、地球に優しい繊維材料を開発する知見を得ることを目的としています。今回は、蜘蛛糸のようなバイオ繊維の研究分野において国際的に活躍しておられる先生方をお招きして、お話しを頂戴することにしました。この機会に、地球に優しい繊維材料について学んでみませんか。みなさまのご参加をお待ちしております。

主 催　繊維学会 地球に優しい繊維材料研究委員会

共 催　京都大学大学院工学研究科

後 援　COI-NEXT：ゼロカーボンバイオ産業創出による資源循環共創拠点、マテリアルDX：バイオ・高分子ビッグデータ駆動による完全循環型バイオアダプティブ材料の創出、ASPIRE：極限アスペクト比（EXAR）ナノ材料の学際的研究

日 時　10 月 2 日（木）13 : 00～17 : 00

会 場　京都大学 桂キャンパス　桂図書館 オープンラボ・リサーチコモンズ（京都市西京区京都大学桂）

（ https://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/access/katsura ）

交 通　①阪急電車 桂駅よりバスで所要時間約 12 分，桂駅西口より約 10 分に 1 本

②JR 桂川駅よりバスで所要時間約 20 分，桂川駅前より約 30 分に 1 本

③JR/近鉄電車 京都駅よりバスで所要時間約 45 分，京都駅前より約 30 分に 1 本

講 演　＜13 : 00～17 : 00＞

開催趣旨説明

（京都大学）沼田　圭司

1）『Genetic engineering of spider silk proteins in vitro and in vivo』

（University of Bayreuth）Thomas Scheibel

2）『Biomimetic spider silk』

（Karolinska Institutet / Swedish University of Agricultural Sciences）Anna Rising

3）ポスターセッション

4）『Engineering Spider Silk: From molecular self-assembly to functional biointerfaces』

（University of Bayreuth）Martin Humenik

5）『SpiCEy silk: Investigating SpiCE-17, a major non-spidroin component of spider dragline silk』

（理化学研究所）Ali D Malay

参加要領

1) 定員　150 名

2) 参加費　①企業・大学 3000 円　②学生無料

3) 申込方法　以下 URL

(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScMz-SLBjk63xryUmm4vhff8VACPo8Cqs3gThahBPhY4LGcBw/viewform?usp=sharing&ouid=110293486546791047044)

より参加申込して下さい.

下記宛に氏名、所属、連絡先（E-mail）、ポスター発表の有無を明記して、Email でのお申し込みも受け付けております。事前参加申込の締切は 9 月 5 日（金）です。お席に余裕があれば、当日登録もお受け致します。

申込先　〒615-8510　京都府京都市西京区京都大学桂

京都大学　大学院工学研究科　材料化学専攻　沼田圭司　E-mail: numatalab_secretary[at] t.kyoto-u.ac.jp